

## 山「チンチン」 (8月3日)



夜空に響く掛け声

扇田地区の七夕伝統行事「山「チンチン」」が行われました。山車(絵灯ろう)が連なっている様子とその名の由来と言われるこの行事は、江戸末期ごろが起源とされ、戦争などで一時途絶えたものの昭和48年に再開し、今回で43回目の開催となりました。今年も、扇田小学校創立140周年を記念し「ふるさと扇田」をテーマに絵灯ろうが製作され、各町内の山車15基が「山「チンチン」」、「ヨイヨイ...」と独特の掛け声を響かせ町内を練り歩いていました。

## 陸上教室

(8月5日)

市で推進するスポーツ合宿を利用し、市内で合宿中の中央大学陸上競技部の学生による陸上教室が長根山陸上競技場を会場に開かれました。教室には市内の小学生約60人が参加。

あいにくの雨のなか、学生達の講話、そして50メートル走り幅跳び、棒高跳びの実演が行われ、全国の舞台で活躍している学生たちの姿を目の当りにし、参加した小学生からは感嘆の声が上がっていました。



トップレベルの走りを見習う

## わんぱくスクール (8月5、6日)

中央公民館が主催する体験講座「わんぱくスクール」が大館自然の家で行われました。

様々な屋外活動を通じて、仲間づくりと協調性を養うことを目的に行われているもので、今回は小学4年生から6年生までの児童11人が参加。

6日には、長さ14メートルのレールで流しそめんをみんなでおいしそうに味わっていました。



そめん、まだかな

## 大葛地区の七夕・盆踊り

(8月13日)

大葛地区でお盆恒例の七夕行事が行われました。

金山が栄えていた頃から伝わる「金山七夕」では、保存会による大葛金山太鼓が披露され、金山墓地や神社、地区内の家々の前で、勇壮な太鼓の音を響かせていました。

夜には、旧大葛小学校校庭で地区の盆踊りが行われ、最後に花火が打ち上げられると大きな歓声が沸き上がっていました。



山々にこだまする太鼓の音

## 大館市成人式

(8月15日)

大館市成人式が市民文化会館で行われ、新成人581人が出席しました。

会場には、スーツや華やかなドレス姿の新成人が勢ぞろい。

市長や来賓の祝辞のあと、新成人を代表して安田玲さんが「大館は少子高齢化が進んでいる。この街を理解し、自分にできることを考えて市に貢献したい」と決意を語りました。

式典終了後は、ご当地クイズなどの新たな催しや記念撮影が行われ、会場では恩師や旧友との再会を喜び、語り合う姿が見られました。



みんなでお祝い

